

輝く命

HIKARE

～光れ～



新生会広報誌

vol.16

令和6年11月発行



社会福祉法人 新生会

社会福祉法人 新生会
<https://www.i-shinseikai.jp/>

詳しい情報はホームページで



1 社会福祉法人新生会 法人本部事務局

〒028-3625

岩手県紫波郡矢巾町大字室岡第12地割128番地1
電話：019-611-0242 FAX：019-611-0252

2 障害者支援施設「新生園」

〒028-3625

岩手県紫波郡矢巾町大字室岡第12地割125番地
電話：019-697-6831 FAX：019-697-8248

3 障害者支援施設「第二新生園」

〒028-3617

岩手県紫波郡矢巾町大字太田第17地割54番地
電話：019-697-8011 FAX：019-697-8013

4 医療型障害児入所施設

「みちのく療育園メディカルセンター」

〒028-3623

岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第24地割1番地
電話：019-611-0600 FAX：019-611-0601
医療的ケア児支援センター（相談窓口）
電話：019-611-0610

5 多機能型施設「ワークセンターむろおか」

〒028-3625

岩手県紫波郡矢巾町大字室岡第12地割124番地
電話：019-697-6856 FAX：019-611-1666
エコレストランあいのの

〒028-3605

岩手県紫波郡矢巾町大字間野々第12地割50番地
電話：019-681-0304 FAX：019-681-0306

6 多機能型事業所「あさあけの園」caféあさあけ

〒028-3614

岩手県紫波郡矢巾町大字又兵衛新田第6地割17番地2
電話：019-697-6537 FAX：019-658-8538

7 相談支援事業所

「障害者地域生活支援センター しんせい」

電話：019-697-3300 FAX：019-601-2826

紫波地域障がい者基幹相談支援センター

電話：019-601-2805 FAX：019-601-2826

〒028-3614

岩手県紫波郡矢巾町大字又兵衛新田第6地割17番地2

8 共同生活援助事業所「新生ホーム」

・室岡ホーム・見前ホーム・中島ホーム・第二中島ホーム

〒028-3625

岩手県紫波郡矢巾町大字室岡第12地割70番地9

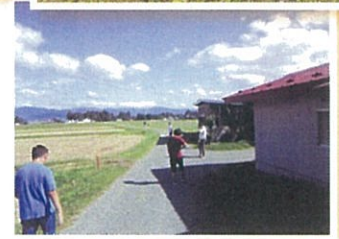
電話：019-611-1199 FAX：019-601-2380

新生会の秋食

多機能型施設 ワークセンターむろおか

毎日のお散歩、 秋の散歩道!

本日は天気も良くすがすがしい空気でした。ワークの周りでは稲刈りが最盛期、ライスセンターが稼働する音、稲穂が風に乗ってサワサワする音、稲の匂いを堪能しながら秋らしい生き物を探したり追いかけたりと作業の合間の楽しい休憩時間です。



夏が終わって
秋がやっときたじゃ～

和かでのんびり
ストレス解消～!



●生活介護事業 秋のドライブ

紫波町佐比内にある産直「紫波ふる里センター」で毎年秋に行われる「かかしまつり」を見てきました。今年活躍した人物をモデルにしたかかしがズラッと並んで圧巻! ゆっくり歩きながら、一体ずつ違う表情を眺めてきました。



●秋限定作業 枝豆もぎもぎ

収穫した枝豆をとにかくひたすらもぎ取る作業です。大量の枝豆に格闘しながらも、きれいな黄緑色の枝豆を見るとやっぱりおつまみに最高ですよ! 100g ~ 200gで販売しました。実が大きくとても甘くて美味しい枝豆ですよ。



☆開設から20周年 ~飾り作り~

ワークセンターむろおかは今年で20周年を迎えました。これもひとえに地域の皆様並びに各関係機関、そしてご利用者様ご家族様と共に歩んできたからにほかなりません。心から感謝申し上げます。

9月21日に開催予定でした「地域交流フェスティバル&ワークセンターむろおか20周年の集い」が中止になりましたが、当事業所として改めて「20周年の集い」を開催することとしました。当初の予定より規模は縮小となりますが、利用者様方と20年の道のりを振り返り祝したいと思っております。

レインボーで
「みんな違って
みんないい☆」を表現

スポーツ 芸術 を 満喫!

医療型障害児入所施設
みちのく療育園メディカルセンター

●みちのく療育園メディカルセンター祭

運動会

君が主役だ!
思い切り騒いで!
はしゃいで!! 楽しんで!!!



10月8日、みちのく療育園メディカルセンターのプレイルームに賑やかな声が響き渡りました。

紅組VS白組で開催された運動会。ご家族も一緒に、そしてプレイルームに全利用者さんが揃ってのイベントはとても久しぶりです。競技は「玉入れ」「借り人競争」。熱い熱い戦いが繰り広げられ、利用者さんより大興奮!の職員とご家族の皆さんでした(^)。後半は紅組・白組の応援合戦!と題して職員による応援ダンスが披露されました。利用者さんも飛び入り参加で大盛り上がり!!

さて、気になる結果は白組の勝利!! 職員手作りの優勝旗が白組代表利用者さんに授与されました。利用者さんやご家族の皆さんのたくさんの笑顔に、思わず職員もにっこり。大成功の運動会となりました。

皆さんご協力ありがとうございました。

●みちのく療育園メディカルセンター

「あんべ光俊さん園の歌披露コンサート♪」

あんべさんと歌って踊ろう!! わたしたちみちのくの歌



10月29日の出来事です。あんべ光俊さんが、コンサートに来てくれました!!
いったいどうして?? それは、あんべさんに、みちのく療育園メディカルセンター「園の歌」を作っていただき、園の歌のお披露目コンサートを開催しました!!

利用者さんにご家族と一緒に、あんべさんの素晴らしい歌声にそれはそれはうっとり、聞き惚れちゃいました。これからこの園の歌が、みちのく療育園メディカルセンターの歴史を刻んでいくのですね♪職員も利用者さんもともに早く、園の歌を覚えよう!!

あんべさん、ありがとうございました。

障害者支援施設 新生園

ふどうこども園と新生園との交流会



「がんばれー!」と
熱いマラソン応援



10月9日(水)に 社会福祉法人親和会ふどうこども園の園児の皆様と新生園利用者様との交流会を行いました。ふどうこども園を利用者6名と職員が訪問、当日は肌寒い日でしたが、マラソンコース沿道で、ポンポンを持ち「がんばれー!」と熱い応援を送りました。また、音楽鑑賞会では、「チューチューマリン(花巻市在住)」の、チューバとマリンバの演奏を、園児やご家族の皆様と一緒に鑑賞しました。その後、園庭で年長児の皆様と紅白に分かれて、「玉入れ」を行い、笑顔あふれる交流の場で、楽しいひと時を過ごすことができました。

今後も、ふどうこども園との交流、親睦の機会を続けて、地域の皆様とのつながりを大切にしていきたいと思いました。



紅白玉入れ合戦



チューバとマリンバの演奏を、
園児の皆さんと楽しみました♪



障害者支援施設 第二新生園

「すてきなパーティー2024」

今回のテーマは「歩み」～いっしょにあるこ～

2年に一度のすてきなパーティーを開催しました。これまで盛岡市内のホテルを会場としていましたが、感染流行防止対策の事情もあり、第二新生園内で楽しい時間を過ごしました。

待ちに待った当日は、外出さながらの服装で参加する利用者さんもあり音楽やダンス、スライドショー、豪華なお弁当を楽しみました。皆さんとても良い表情で過ごされ、笑顔溢れるすてきなパーティーとなりました。



おしゃれをして、いつもよりも
特別な気分を味わいました☆



豪華なお弁当を食べ、
大満足でした♪



コロナ禍からの4年分の思い出を
スライドショーで鑑賞!!

食欲の秋! 芸術の秋!

食欲!芸術!スポーツ!の秋ということで、感染症予防に留意しながら、今年度も数々の「遊生会」で利用者様の「輝く命」の実現に努めています。

コーヒー、ビール、ラーメン、カレー、牛丼みんな大好きリクエストメニューに大満足!、歌が好きな利用者様とトーサイクラシックホール岩手で吉幾三のコンサートを鑑賞!、プロレスラーになることが夢の利用者様と新日本プロレス観戦!DVDを買ってお部屋でまったり鑑賞会!、などなど利用者様の笑顔があふれる「遊生会」です!



すぎ家をテイクアウト!



夏限定夏野菜カレー!



吉幾三の
コンサート楽しみ!



生ビールで乾杯!

「遊生会」とは?

利用者様の「食べたい」、「行きたい」、「買いたい」の声を叶える新生ホームの余暇支援。

令和6年度遊生会の思い出より



大好きなチャーシュー麺!



イオンで牛ステーキ丼!



カフェでコーヒータイム!



特別リングサイドで
プロレス観戦!



DVD買ったよ!

芸術の秋

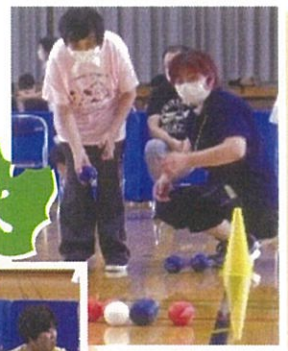


あさあけの園の玄関やプレールームは、利用者さんの芸術的作品で華やかに飾られています。夏は、スイカやパイナップルの立体的な作品でした。今はハロウィン!次はどんな作品が飾り付けられるのか、ワクワクが止まりません。来園された際は是非ご覧になってください。

スポーツの秋

9月14日(土)、パラスポーツ体験に参加。ポッチャと卓球バレーにチャレンジ。大会ではないので順位こそ付きませんが、自分のプレーや仲間の応援に真剣に取り組まれ、「一喜一憂」の楽しい時間でした。

多機能型事業所 あさあけの園



食欲の秋

秋の外出は利用者さんのリクエストで、「寿司」「ラーメン」「ハンバーグ」「いろいろ選べるファミレス」の、4コースの食事会に決定。コースを選ぶ段階で、すでに楽しそうな利用者さん。もちろん食べて満足!皆さんの笑顔が、幸せな気持ちを分けてくれます。



矢巾町田園ホールで依存症の講演会

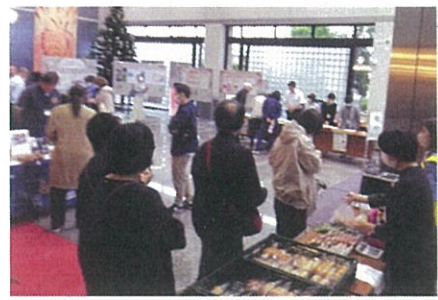
(主催：矢巾町、紫波町、当センター 共催：岩手県精神保健福祉センター)

しんせいは、紫波町・矢巾町より委託を受け「紫波地域障がい者基幹相談支援センター」としての業務を行っており、その事業のひとつとして地域生活支援事業「理解促進研修・啓発事業」があります。この事業は「地域住民に対し、障がいのある方への理解を深めていただくこと」を目的としており、今回依存症の講演会を関係機関と連携し開催しました。

講演は、「なぜ依存症になってしまうのか～医師から、そして当事者の皆さんから依存症を学ぶ～」と題し、講師は「未来の風せいわ病院」の医師 鈴木りほ氏、「東北グレイス・ロード岩手サポートセンター」田村 仁 氏のほか、グレイス・ロードから当事者2名に体験談を話していただきました。依存症からの回復には何が必要なのか、地域として何ができるのかなど、一人一人が考える機会となりました。

全国各地から150名を超える方に参加いただき、会場内では、パネル展「依存症について」や福祉事業所からパンや珈琲、クラフトコーラの販売もあり、障がいの理解につながる取組みになりました。

アンケートでは、多くの方から満足度の高い講演会であったとの評価をいただき、「依存症」についての啓発活動を、今後も続けていくことへの期待の大きさを感じました。次年度以降も取り組んでいきたいと思えます。



法人本部事務局

「未来パスポート」で職員が講師を務める

特定非営利活動法人 未来図書館 様が企画する『未来パスポート』が矢巾町立矢巾中学校で開催されました！(新生会は5回目の参加です！)

今回は、新生園の鈴木碧巴生活支援員(入職2年目)が講師を務めました。

開始前は緊張した様子でしたが、事前準備がバッチリだった鈴木さんは、生徒の皆さんを前にしても堂々と自身の想いを語っていました。

- ・コンプレックスを克服したいという強い気持ち
- ・好きなことを続ける熱い想い
- ・失敗してもそこで諦めずに次の目標に向かっていく力

この経験が鈴木さんの力となり、今に繋がっているんだなあと同行した本部職員も感心して聞いていました。

鈴木さん、おつかれ様でした！



いつも大人気のせいちゃんも同行☆
「かわいいー!」「せいちゃん!」と
たくさん声をかけてもらい、とてもご機嫌でした♪

「未来パスポート」プロジェクトとは…変化の激しい今を生きる大人たちの『リアルな物語』を直接届けることで、小中高生には自らの将来(将来の仕事や生き方)を描く動機付けに、また大人にはご自身の生き方を振り返る機会として相互が学びあうことを目的としています。

特定非営利活動法人 未来図書館より

地域貢献活動部会は、社会福祉法人の役割である地域福祉の推進の一端を担いたいと今年度から設けられました。

そして数々の事例から、これからの新生会を担う職員の育成につながることも期待し、人材育成委員会の部会に位置付けています。

第1回目の活動は、新生会の地元である室岡地区の子ども会と協同し、夏休み行事のお手伝いをしました。

小学生・保護者・職員合わせて約40名が参加し、缶バッチ作り、レインボーゼリー作り、カレーライス作りを各グループに分かれて行いました。

子どもたちは職員の説明を真剣に聞き、興味を持って取組んでくれました。

制作活動の他に、施設の余暇活動でも行っている釣りゲームを持参、思いのほか盛り上がりました。

小学生と関わる機会がほとんど無い職員は、そのパワフルさに初めは戸惑った様子でしたが、慣れてくると一緒に手をつないで遊んだり、『〇〇先生〜!』と呼ばれたり、とても仲良くなりました。

活動の後、みんなで作ったカレーとゼリー、さらに職員が作った薄焼きを食べました。

参加した子どもたちから、『カレーが美味しかったから、おかわりした!』『ゼリーがとても綺麗だった!』『釣りゲームで700点取った!』など、たくさんの感想をいただきました。

コロナ禍により子ども会や地域では、行事なども控える傾向があるようでしたが、今回のような活動をきっかけに地域の皆様との交流を図れる機会を増やしていきたいと思えます。

室岡地区子ども会の皆様、ありがとうございました。

※写真については、保護者の許可を得て掲載しています。



エコレストラン あいのの



※写真は令和5年販売商品であり、内容が変更になることがあります。

クリスマスオードブル

何を入れたら喜ぶかな、食べやすいかな、エビフライは入れたいよね etc と、職員で話し合い、メニューを決めているエコレストラン特製オードブルです!

クリスマスケーキと一緒にいかが?

予約締切日: 12月9日(月)。

注文も承っております。TEL019-681-0304

2025

年賀状

受付 2024年10月1日から



新生園印刷科 電話 019-656-0640
FAX 019-656-0641
〒529-3022 岩手県紫波郡矢巾町富岡 12-129 E-mail sinsei-inatsu@shinseikai.jp

2025年巳年

年賀状印刷を受付しております! 詳しくは新生園印刷科までお問い合わせください。

caféあさあけ



クリスマスケーキ

チョコレートケーキ6号

(直径17cm) 価格3,000円(税込)

「あさあけの園」特製の、しっとりしたシフォン生地、濃厚チョコをたっぷりコーティングしました。

お申し込みは、注文用紙又はお電話にて、12/17(火)まで承ります。

TEL.019-697-6537

※上記の写真と商品は、多少異なることがあります。

【表紙写真紹介】

<光る稲穂と新幹線: 矢巾町下矢次地内>

毎朝の通勤路で太陽に照らされて金色に光る稲穂がとても美しく、カメラを構えていたところ新幹線こまちとはやぶさが通過し、稲穂と新幹線のコラボを捉えることができました。これこそ矢巾イチョシの風景ではないかと思えます。

撮影: 令和6年9月 みちのく療育園メディカルセンター 藤村郁美

編集後記

「HIKARE Vol.16」は、「新生会の秋 食スポーツ 芸術を満喫!」をテーマに、各事業所の秋を楽しむ催しをご紹介します。

また、様々な方々のご尽力により、みちのく療育園メディカルセンターの園の歌をあんべ光俊様に作詞・作曲していただくことができ、10月29日に披露コンサートが行われました。この園の歌が新生会の新たな歴史を刻むよう、ご利用者様、ご家族様、地域の皆様とともに歩んでいきたいと思えます。